学校番号	1301

令和８年度　芸術科

教科	美術	科目	アニメーション	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ＣＭでの数秒のアニメーションから、数時間もの大作アニメなど、私たちの身の回りには様々なアニメがあります。アニメーションは単なる娯楽を超えて、私たちの日常生活に深く浸透し影響を与えています。アニメーションを学ぶことを通して、映像による効果的な情報伝達や表現力を身に着けることを目標とします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
アニメーションの制作に必要な基礎知識と技術の習得をする。
【思考力、判断力、表現力等】
与えられたテーマや自身のアイデアに基づき、作品を完成させることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に課題に取り組み自身の作品や他者の作品を客観的に評価し、自身の作品制作に活かすことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・アニメーションの基本原則を理解しているか。 ・画材の基本的な使用方法や、ソフトウェアや機材の基本的な操作方法を理解しているか。	・テーマに基づいた独自のアイデアやコンセプトを考案し、魅力的なストーリーやキャラクターを創造できているか。 ・動き、構図、色彩などを考慮し、効果的な視覚表現や演出ができているか。	・課題に対して最後まで責任を持って取り組み制作する姿勢。 ・自身の作品や制作過程を客観的に振り返り、次の制作に活かそうとする態度。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	オリエンテーション	授業の決まり 内容説明 教材配布	c:授業の決まりや流れを積極的に理解するよう取り組めたか a:説明を聞き、指示通りに教材に記名し適切に収納できたか	プリント 作品	プリント 作品	プリント 作品 授業態度
	アニメーションの基礎知識	アニメーションの基本構造をパラパラマンガで学ぶ ・フリップブック 100 ページを鉛筆で作成 ・ケント紙に色鉛筆、カラーペンで 50 ページ作成	a:コマ送りで絵が動く原理を理解し制作できたか b:テーマに沿った個性的なストーリーやシーンを作れたか c:他者の作品を鑑賞し良さを認め、共感できたか	プリント 作品	プリント 作品	プリント 作品 授業態度
	キャラクター造形	オリジナルキャラクターを考える ・キャラクターの正面、横、斜めから見た表現 ・喜怒哀楽の表現	ab:すべての表現が同一キャラクターに見えるか b:魅力的なキャラクターを想像できたか c:他者の作品を見て良さを認め、共感できたか	プリント 作品	プリント 作品	プリント 作品 授業態度
ステージ2	アニメーション制作1	アニメーションの制作 ・PC 上でペイントソフトを使ってイラストを描く。 ・Google スライドに読み込みイラストを動かす(100ページ) ・音声、効果音、BGM をつける	a:滑らかに動く動画が作れたか b:テーマに沿った個性的なストーリーやシーンを作れたか c: 他者の作品を鑑賞し良さを認め、共感できたか	プリント 作品	プリント 作品	プリント 作品 授業態度
	アニメーション制作2	クレイアニメを作成する ・オリジナルキャラクターを粘土で作成する ・少しずつ動かしながら撮影する ・Google スライドに画像を読み込んでキャラクターを動かす	a:粘土の特性や素材感を理解し制作できたか b:キャラクターを活かすストーリーを考えられたか c: 他者の作品を鑑賞し良さを認め、共感できたか	プリント 作品	プリント 作品	プリント 作品 授業態度

ステージ3	アニメーションの歴史	アニメーションの歴史を振り返る ・鳥獣戯画、北斎マンガからディズニー、手塚アニメなどを鑑賞 ・作品を鑑賞し感想文を書く	abc:アニメの基本原理を理解して作品を鑑賞し、自分なりの視点を持ち論評できたか	プリント	プリント	プリント 授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度